

地 理 B

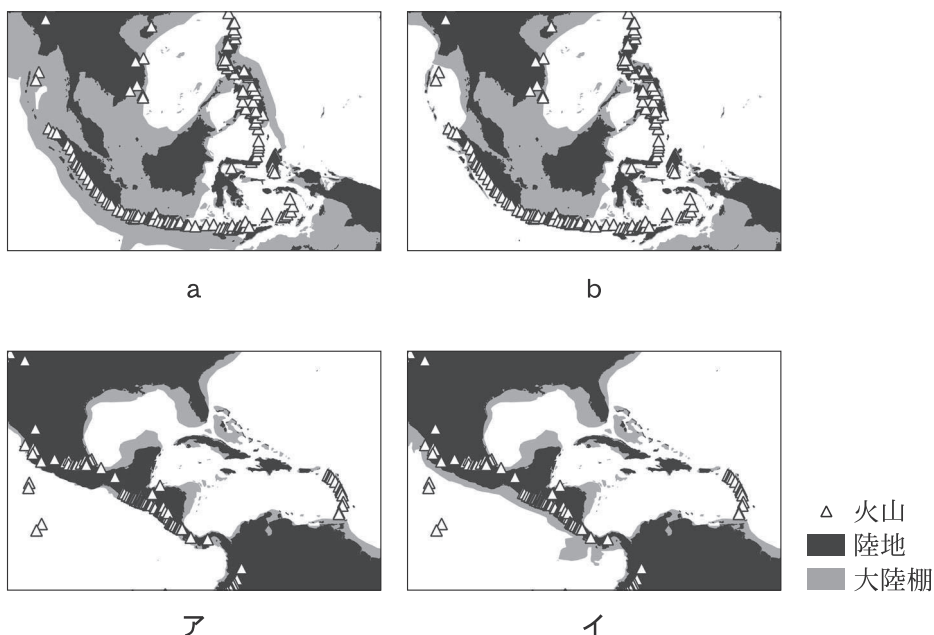
(解答番号 ~)

第1問 世界の自然環境や自然災害に関する次の問い(問1～6)に答えよ。

(配点 20)

問1 大陸棚*は大陸プレートの縁辺部に広がる。次の図1中のaとbのいずれかは東南アジア周辺、また、アとイのいずれかは中央アメリカ周辺の大陸棚の分布を正しく示したものである。東南アジア周辺と中央アメリカ周辺の大陸棚を正しく示した記号の組合せを、後の①～④のうちから一つ選べ。

*水深 200 m より浅い海域を大陸棚とする。



火山はすべて正しい位置にある。NOAA の資料などにより作成。

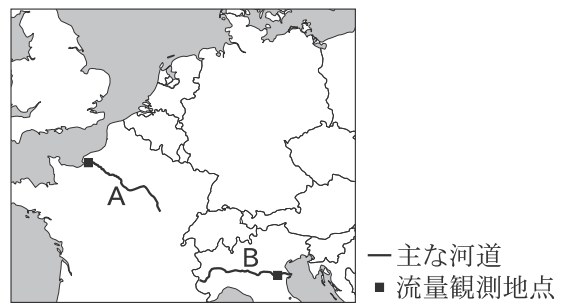
図 1

- ① aとア ② aとイ ③ bとア ④ bとイ

問 2 土砂供給や海面変動などの影響を受けて、河口には特徴的な地形がつくられることがある。次の図 2 中の A と B は、ヨーロッパの二つの河川の主な河道を示したものであり、後の表 1 中の力とキは、河川 A と B のいずれかにおける年平均流量と河道の標高の割合*を示したものである。また、後の文 x と y は、図 2 中の河川 A と B のいずれかにおける河口にみられる地形の特徴について述べたものである。河川 B に該当する記号と文との正しい組合せを、後の①～④のうちから一つ選べ。

2

*それぞれの河川の主な河道の長さを 100 % とした場合の値。



Natural Earth などにより作成。

図 2

表 1

	年平均流量 ($\text{m}^3/\text{秒}$)	河道の標高の割合(%)			
		100 m 未満	100～500 m	500～1,000 m	1,000 m 以上
力	1,539	70.5	26.3	1.7	1.5
キ	467	79.8	20.2	0.0	0.0

NOAA の資料などにより作成。

- x 過去に形成された谷に海水が侵入してできたラッパ状の地形
y 河川によって運搬された砂や泥などが堆積してできた低平な地形

	①	②	③	④
記 号	力	力	キ	キ
文	x	y	x	y

問 3 地形や気候の影響を受けて、世界の大河川の流域には様々な植生がみられる。次の図 3 中の E ～ H は、チベット高原に源流をもついくつかの河川の流域と主な河道を示したものである。また、後の表 2 は、図 3 中の E ～ H のいずれかにおける、流域面積全体に占めるいくつかの植生などの面積割合を示したものである。G に該当するものを、表 2 中の①～④のうちから一つ選べ。

3

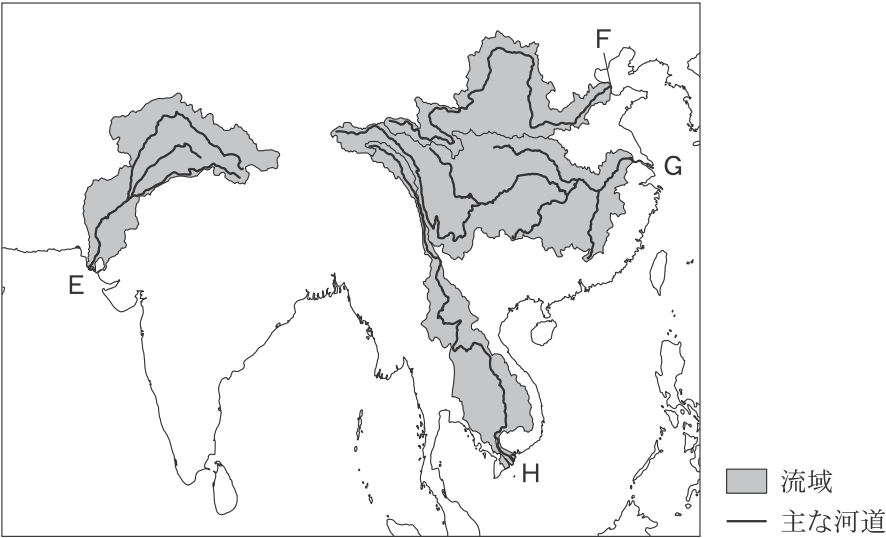


図 3

表 2

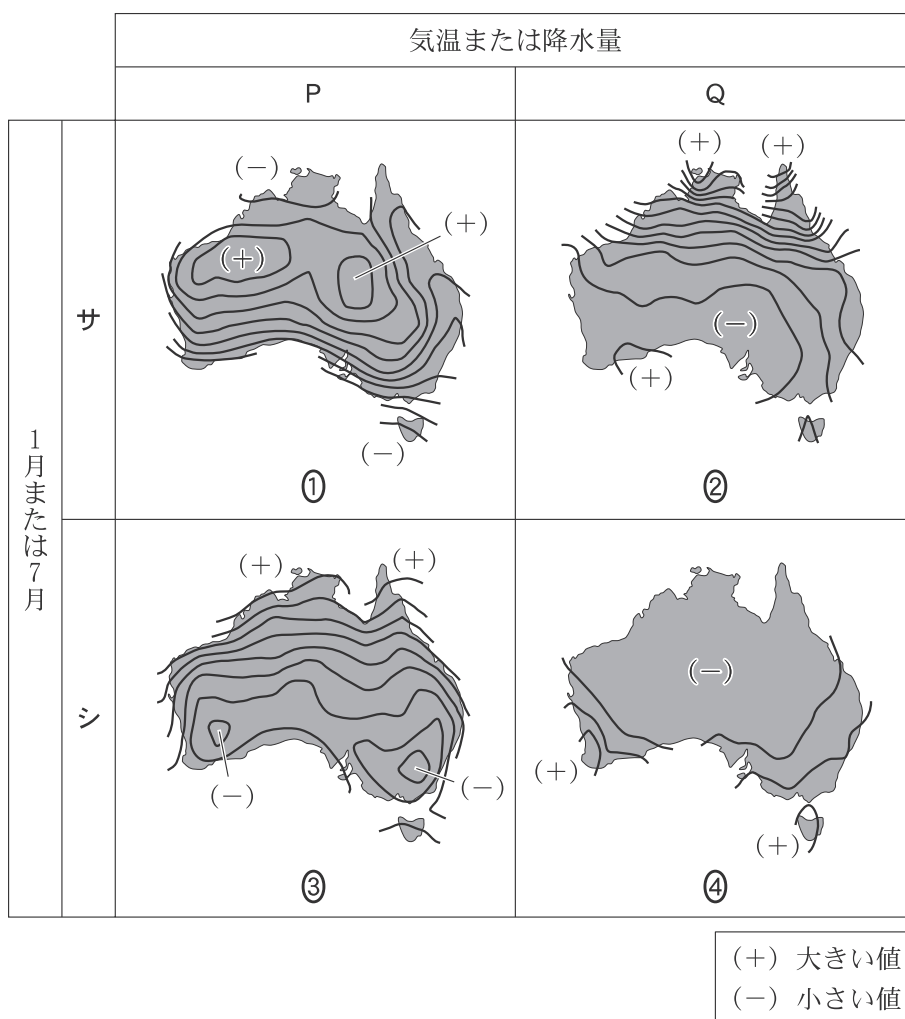
(単位：％)

	常緑広葉樹林 の割合	落葉広葉樹林 の割合	低木・草地 の割合	裸地(砂や岩 など)の割合
①	31.0	10.3	7.4	0.0
②	14.5	13.7	13.0	0.0
③	0.7	0.5	38.0	18.3
④	0.4	4.1	28.9	8.9

Geospatial Information Authority of Japan, Chiba University and collaborating organizations の資料などにより作成。

問 4 次の図 4 は、オーストラリアにおける 1 月の気温、1 月の降水量、7 月の気温、7 月の降水量のいずれかを等値線で示したものである。図 4 中の P と Q は気温と降水量のいずれか、サとシは 1 月と 7 月のいずれかである。1 月の気温に該当するものを、図 4 中の①～④のうちから一つ選べ。

4



気温は月平均気温、降水量は月平均の日降水量。等値線の間隔は気温が 2°C 、降水量が 1 mm/日 。NOAA の資料により作成。

図 4

問 5 次の図 5 は、アフリカを 5 地域に区分*して示したものである。また、表 3 は、この 5 地域について、1990 年から 2019 年の期間における地震、火山噴火、熱帯低気圧による自然災害の発生数**を集計したものであり、タ〜ツは、北部、西部、東部のいずれかである。地域とタ〜ツとの正しい組合せを、後の①〜⑥のうちから一つ選べ。 5

*マダガスカル以外の島嶼国を除く。

**死者 10 名以上、被災者 100 名以上、非常事態宣言の発令、国際援助の要請のいずれかの状況をもたらした自然災害の報告数の合計。



図 5

表 3

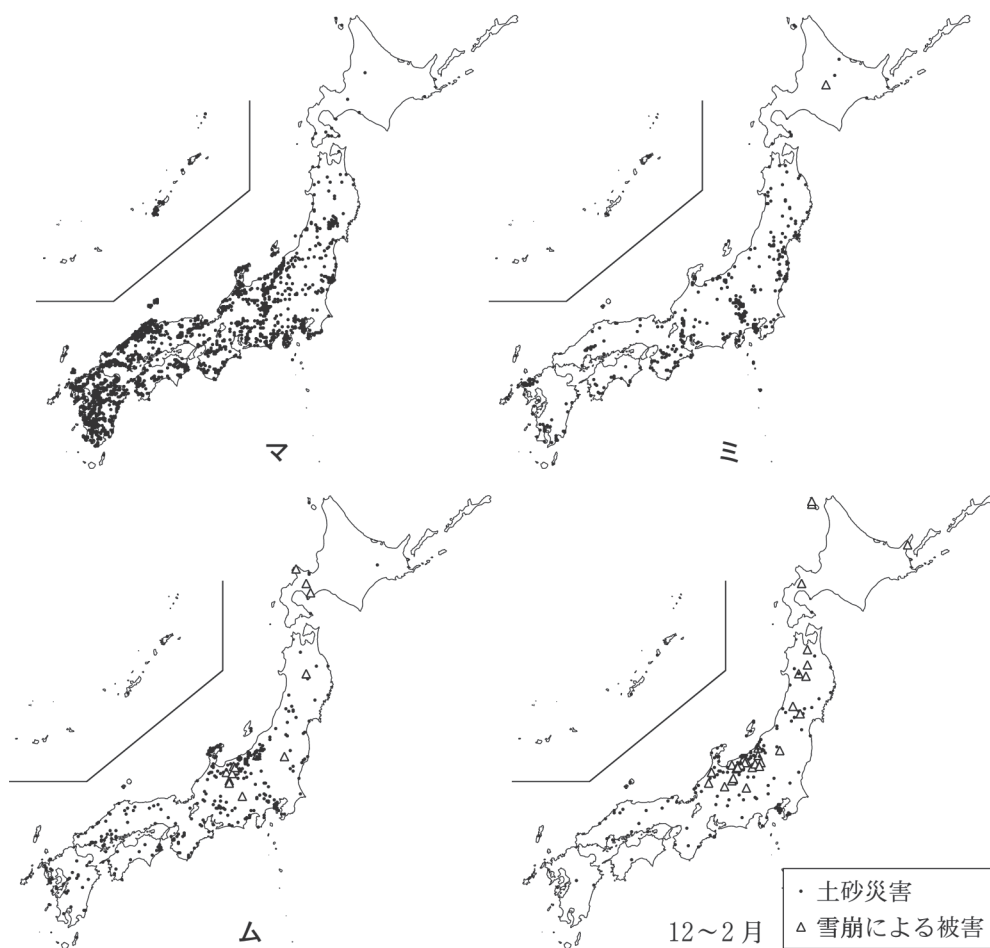
	地 震	火山 噴火	熱帯 低気圧
タ	13	0	0
チ	12	2	53
中 部	4	2	1
南 部	3	0	1
ツ	0	0	1

EM-DAT により作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
北 部	タ	タ	チ	チ	ツ	ツ
西 部	チ	ツ	タ	ツ	タ	チ
東 部	ツ	チ	ツ	タ	チ	タ

問 6 自然災害の種類は、地域や季節によって大きく異なる。次の図 6 は、日本における土砂災害*と雪崩による被害の発生状況を時期ごとに示したものであり、マ〜ムは、3〜5月、6〜8月、9〜11月のいずれかである。時期とマ〜ムとの正しい組合せを、後の①〜⑥のうちから一つ選べ。 6

*崖崩れ、地すべり、土石流。



該当する災害が1回以上発生した5 km メッシュの代表点の分布。
統計年次は2006～2009年。国土交通省の資料により作成。

図 6

	①	②	③	④	⑤	⑥
3～5月	マ	マ	ミ	ミ	ム	ム
6～8月	ミ	ム	マ	ム	マ	ミ
9～11月	ム	ミ	ム	マ	ミ	マ